一般社団法人 日本溶接協会
2025 年度 次世代を担う研究者助成事業
研究テーマ 募集案内

本協会では、我が国の社会基盤を支える溶接・接合技術の今後の更なる発展と活性化を図るため、次世代を担う研究者の活動を助成・支援する事業を実施することとなりました。

研究者各位におかれましては、研究の一助とされるべく奮ってご応募いただけますようご案内申し上げます。

要　領

１．主　旨

溶接・接合技術の発展と活性化を図るため、次世代を担う研究者の研究活動を支援することを目的とする。

２．助成対象

溶接・接合技術およびその周辺技術の研究とし、最先端な技術に限らず、産業の発展への貢献が大きい研究を主体的に進め、1 年間で一定の成果が得られる見込みのあるものとします。

ただし、国及び他の機関から助成を受けた研究、および企業との共同研究は除外します。

３．応募資格

日本国内の大学(短期大学を含む)、工業高等専門学校等の研究教育機関(地方公共団体に置かれる試験所、研究所その他の機関であって試験研究に関する業務を行う機関を含む)に所属し、日本国内で研究に従事する 2025 年 4 月 1 日現在で 45 歳以下の研究者(国籍不問)。

４．助成期間

1 年とします(2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)。

５．助成金額、助成時期

1 件当たりの助成金は 100 万円とし、当該年度初期に 1 年分を一括助成します。

６．採択件数

採択件数は 10 件程度とします。

７．応募締切

2024 年 9 月 27 日(金)　当日消印有効

８．応募方法

郵送で、本協会指定の申請書及び正本 1 部と副本 9 部の計 10 部を提出してください(持参不可)。提出された書類は返却いたしませんので、その旨ご留意願います。

９．選　考

選考委員会を開催し、理事会で決定します。

１０．通　知

採否は 12 月下旬に応募者へ通知するとともに、採択案件については受給者名、テーマ名を本協会ホームページで公開します。

１１．助成金交付

原則として本助成金は奨学寄付金として、研究者が所属する機関に経理を委託します。

１２．受給者の義務

(1) 助成期間終了後、成果報告書を 3 か月以内に提出すること
(2) 助成研究の成果は、本協会誌で概要発表すること
(3) 研究成果の発表の際には、本助成金を受けた旨を明記すること

１３．研究成果の発表

本協会からの依頼により、セッション等において、研究成果の発表をしていただくことがあります(任意)。

１４．提出先・問い合わせ

(一社)日本溶接協会 総務部 総務課 助成担当 宛
〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町 4-20 溶接会館 9 階
TEL：03-5823-6322　FAX：03-5823-5244

※申請書等によって提供された個人情報は、本事業に関する業務以外には使用いたしません。

以上

（事務局記入欄）

2025 年度 次世代を担う研究者助成事業 申請書

2024 年　　月　　日記入

研究テーマ	

申請者

（フリガナ） 氏　　名		
生 年 月 日	年　　月　　日　（年齢：　　歳）	
所 属 機 関		
所 属 部 署		
役　　職		
所　在　地	〒	
電 話 番 号		
FAX 番号		
E-mail		

申請者について

１．学歴・職歴・所属学協会名

（大学入学又は最終学歴から記入してください）

（学歴）

（職歴）

（所属学協会名）

日本溶接協会の活動に参加の有無　（　１．あり　　２．なし　）

溶接学会　（　１．学会員［会員番号：　　］　２．非会員　）

その他の所属学協会名：

２．研究分野

（これまでに行った主な研究）

３．溶接接合分野での最近５年間の活動内容及び特記する研究成果（論文、研究発表等）

（論文名、掲載学会誌名、巻号頁、発行年／発表論文名、国内外会議名、主催者名、開催場所、期日）

申請対象とする研究について

４．研究の分類（複数選択可） ☐ 溶接・接合法　☐ 材料　☐ 技能・教育 ☐ 検査・判定　☐ 構造・力学　☐ その他（　　）
５．研究背景と目的
６．研究内容 （審査において重要なポイントとなります。上記の目的を達成するために、1 年間で実施する具体的な内容を簡潔に記入してください）

７．本テーマに関する研究資金の応募・採択状況

（申請者に係る研究資金［科研費、競争的資金制度等国費から支給される研究資金］の応募および採択実施中の研究課題、資金制度名称を記述してください）

８．本研究で期待される成果

９．その他

（ＰＲ等、自由に記入してください）

１０．過去の本助成事業における研究課題

（過去に本助成事業の支給対象者となった方のみ記入）